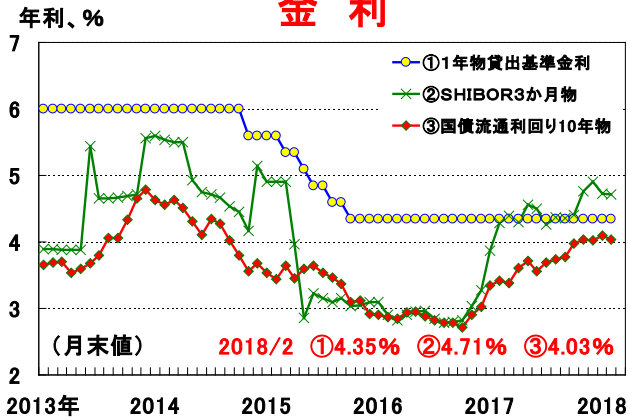


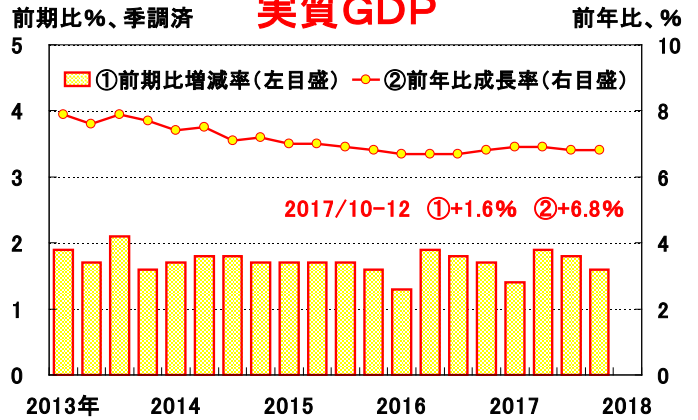
# グラフで見る中国経済 2018年3月号(No. 106)

中国では企業部門に改善の動きがみられる。1月の通関輸出は前年比+11.1%と堅調に増加し、2月の製造業PMIも51.6と9か月連続で中立水準の50を上回った。一方、家計部門では、個人消費に陰りが現れている。すなわち、2018年の春節期間(2月15~21日)の小売売上高は前年の春節比10.2%増と伸びが統計開始(2005年)以来の最低水準となった。住宅価格の高騰を受けて、多額のローンを組まざるを得ない住宅購入者が増えている。住宅ローンの返済負担増による支出抑制の動きが春節商戦の伸び悩みの一因と考えられる。

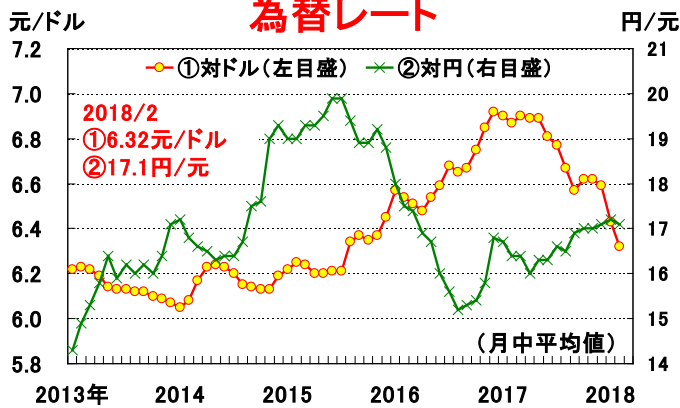
## 金利



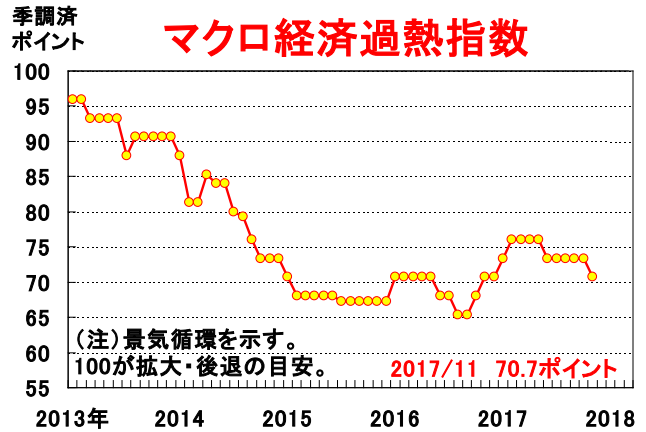
## 実質GDP



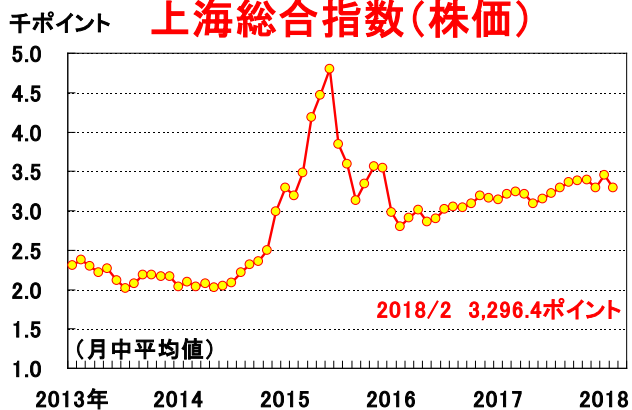
## 為替レート



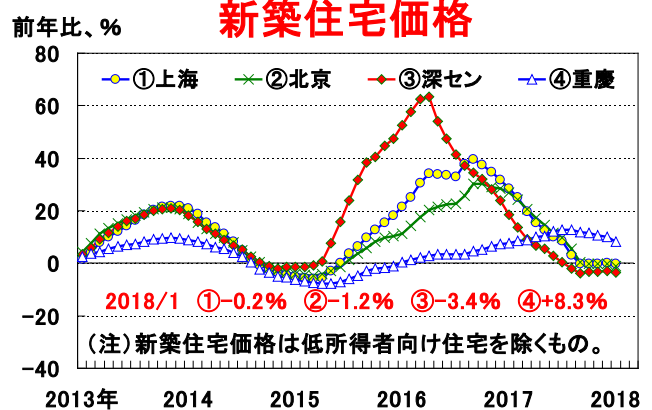
## マクロ経済過熱指数



## 上海総合指数(株価)



## 新築住宅価格

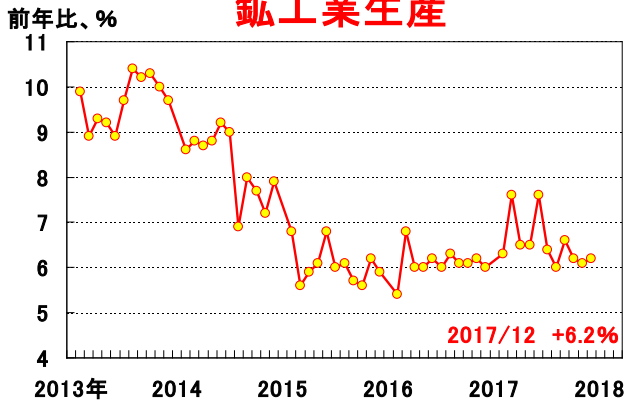


【今月のトピック: 吉利、ダイムラーの筆頭株主に】 2月23日、中国の民間自動車大手の吉利集団が独自自動車大手ダイムラーの筆頭株主になったことが明らかになった。傘下の海外企業を通じてダイムラーの発行済み株数の9.7%を約90億米ドルで取得したという。ダイムラーの「メルセデス・ベンツ」は中国で最人気的高级車ブランドであり、2017年の販売台数は約62万台(前年比+27%)に膨らんだ。吉利集団は傘下に高級車メーカーのボルボ・カーなどをすでに保有している。ダイムラーへの出資の狙いとしては、自社のブランド力向上や傘下企業間の相乗効果を図ることなどが考えられる。

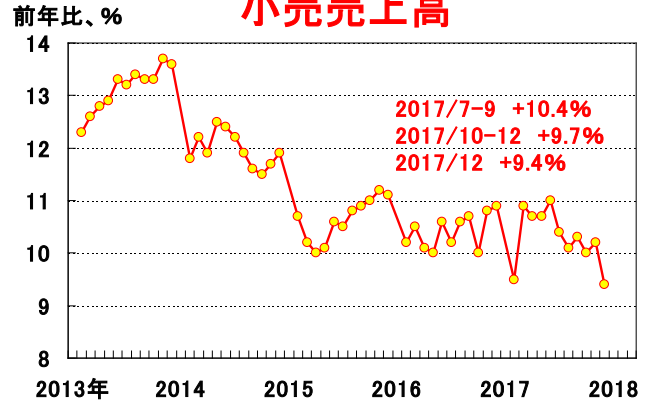
(出所) 中国人民銀行、中国国家统计局、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。

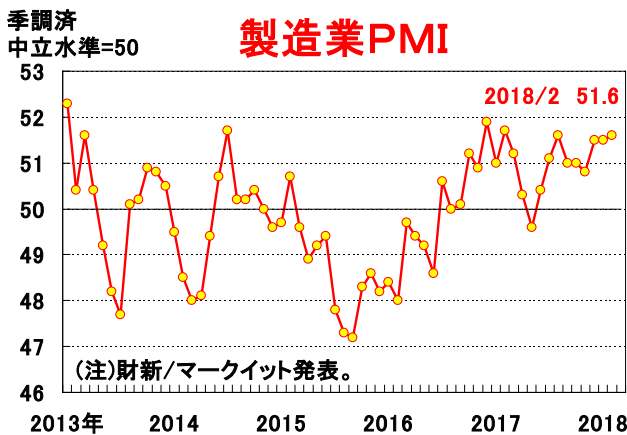
### 鉱工業生産



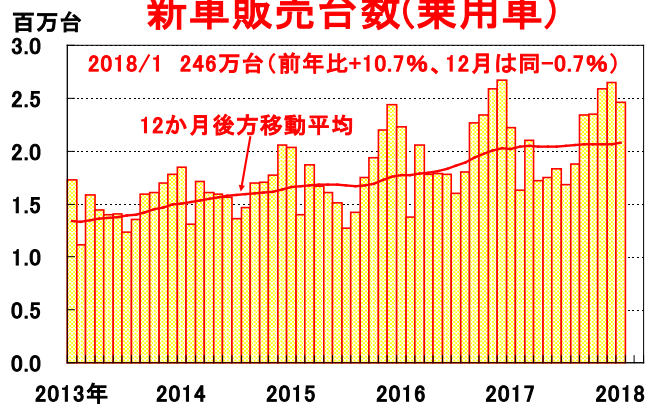
### 小売売上高



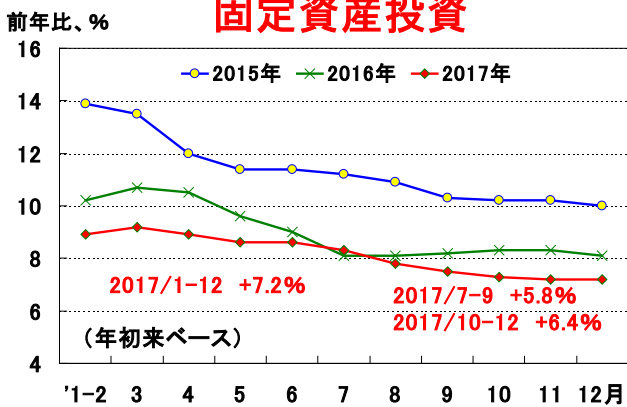
### 製造業PMI



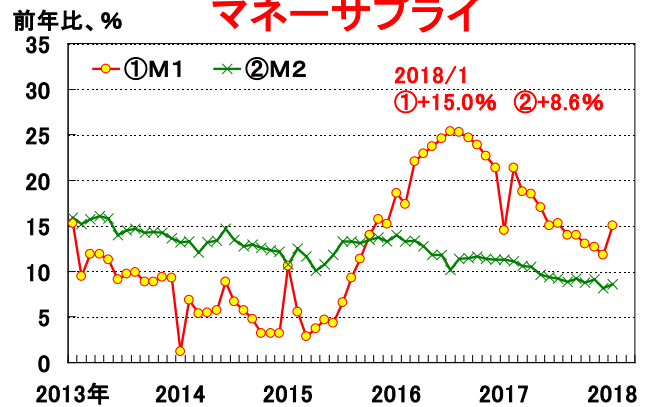
### 新車販売台数(乗用車)



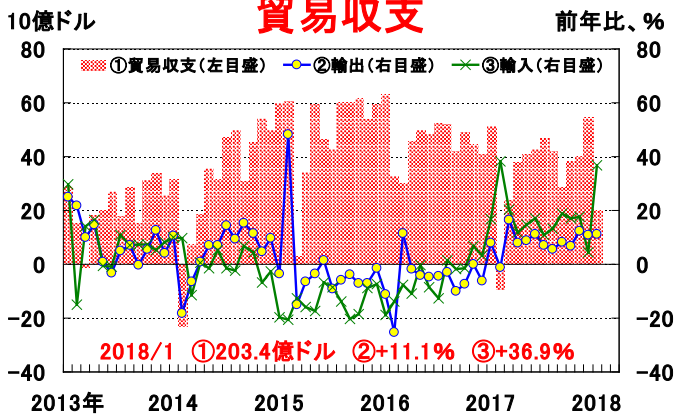
### 固定資産投資



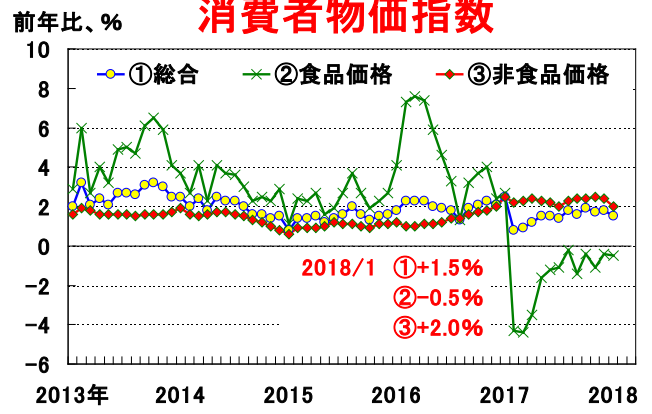
### マネーサプライ



### 貿易収支



### 消費者物価指数



(出所) 中国国家统计局、中国海関総署、中国商務部、中国汽車工業協会、中国物流購買連合会、中国人民銀行、CEIC、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。